

東能勢中学校だより

～一人ひとりを大切にした 一人ひとりが輝ける学校～

令和3年(2021年) 6月号



緊急事態宣言が6月20日まで延長され、ワクチン接種が動き出しているといえども、まだまだ終息の兆しがみえない感染状況です。一年前は先の見えないパンデミックに世界中が混乱しマスクがあちこちの店頭から売り切れ状態になるということも起こりました。そのような中、マスク在庫がリアルタイムで確認できるア

プリ「マスクマップ」を開発し、台湾の「天才IT担当相」として国際的にも高い評価をうけたのがオードリー・タン(唐鳳)氏でした。

唐氏は8歳から独学でプログラミングを学び、15歳でプログラマーとして仕事を始め、16歳でIT企業の共同経営者となって、とうとう19歳にはシリコンバレーで起業。その後Apple社の顧問となり人工知能Siriの開発に加わって史上最年少の若さで大臣に就任しました。このように天才といわれる所以のプロフィールを持つ唐氏ですが、小学校の時にいじめや不登校を経験し、小学校は6回転校し、14歳で中学校を自主退学しました。祖父母と両親の間で教育方針の摩擦が生じたとき、唐氏の両親にとって大きな影響を与えたのは、黒柳徹子さんの「窓ぎわのトットちゃん」だったそうです。問題児扱いされたトットちゃんが、個性を尊重する「トモエ学園」に転入して、いきいきと自分らしさを発揮していくという黒柳さん自身の自伝的著作を読んだ唐氏の両親は、「子どもの特性を尊重することについて、親としてどう振舞うべきかを考えさせられた。」と語っていました。(3/3付朝日新聞インタビュー記事)「親から愛され、持って生まれた特性を肯定されることで、子どもは能力を伸ばしていく」という言葉はとても印象的でした。

先日、あるテレビ番組で、「20年後、子どもがなりたい職業ナンバーワンは？」という質問に対して、唐氏は「/(スラッシュ)です。」と答えていました。「/」は、「You Tuber/デザイナー/ゲームクリエイター」や「漫才師/作家」など複数の肩書を区切る「/(スラッシュ)」です。一つの分野にとどまらず幅広く活躍する人のことを表して、そのように肩書にスラッシュが入る人を「スラッシャー」と呼ぶそうです。職業を単一的に定義するのではなく、副業を含め多面的な職業観が普通になってくるということでしょう。

感染症拡大対策から見てきた就業形態や生活様式の変化、そして社会の価値観やジャンルの多様化を考えると、なるほどと思える答えでした。



黒柳徹子著「窓ぎわのトットちゃん」講談社

《先月の主な様子》

〇7(金)生徒総会

昨年度後期役員より活動や会計について報告があり、続いて新年度の活動計画等の提案や各クラス目標の発表がありました。パワーポイントでのプレゼンテーションの後、承認されました。以下が今年度の各委員会の活動目標とクラス目標です。

＜代議員会＞クラス代表として責任感を持つ～We will do the best～
＜生活委員会＞ルールを守って楽しく過ごせる学校にしよう
＜文化委員会＞一人でも多く読書の楽しさが分かってもらえるようにする
＜保体委員会＞委員で協力し、助け合って自分に与えられた仕事をさぼらず頑張ってやり遂げる
＜放送委員会＞ハキハキとみんなが楽しめる放送をする

＜1年A組＞い・ち・ね・ん・えー・ぐ・み・ど・や!(いつも元気のようにそれぞれを頭文字にして目標を並べています)
＜1年B組＞つくろう充実
＜2年＞一致団結!元気なクラスになるために
＜3年＞両立 楽しく 全力 笑顔



〇10(月) 避難訓練



毎年、避難経路と有事の際の行動のとり方を確認するために避難訓練を行っています。前期は地震がテーマでした。今年になってもあちこちで地震情報が聞かれます。いつどこで起こるか分からない自然災害。ご家庭でも、いざという時はどうか、日頃から話し合っておくことが大切です。

〇 14(金) 校舎工事についての教職員対象説明会 by 町教委小中再編整備室

小中一貫再編の第I期工事および令和8年度義務教育学校設立に向けての校舎改築についての説明会が、本校教職員向けに教育委員会事務局「小中再編整備室」よりありました。9月以降トイレが3カ所中1カ所と体育館のみの使用となり、12月から本校体育館が使用できず小学校の体育館を使うこととなります。不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

〇24(月)～25(火) 中間テスト

1年生にとっては、初めての定期テスト。前週末に大雨警報が出て、予定外になってしまったのは生徒のみならず教員も。テスト範囲や問題を急遽調整しなおす教科も。教科書などを学校に置いていた生徒が慌てて取りに来ていました。日頃から、予習、復習、宿題の為に勉強道具は、きちんと持ち帰りましょう。



〇27(木)全国学力学習状況調査(3年)・とよのチャレンジ調査(全学年)

昨年度は感染症拡大のため中止となりましたが、今年度は3年対象に国語・数学・生徒質問紙の全国学力調査が実施されました。同時に今年度から導入された「とよのチャレンジ」の学力・生活調査が全学年対象に行われました。結果は全国学力調査は夏季休業中、とよのチャレンジは1学期末の予定です。それぞれの得意不得意分野を見極めて、2学期からの学習に活用できることを願います。



今年度から小2～中3で始まった「とよのチャレンジ」調査

只今 教育実習中!

本校の卒業生が5月31日より6月18日までの3週間の予定で、教育実習生としてきています。今回は以下の3人です。卒業生が教員をめざしてがんばっているのは嬉しいものです。充実した実習になるよう全職員で応援しています。

(写真左から)



優香さん(69期生)
国語
HR担当クラス1年A組

仁保さん(69期生)
美術
HR担当クラス1年B組

みゆきさん(67期生)
国語
HR担当クラス2年A組

《緊急事態宣言の延長に関わって》

5月末まで府内で発令されていた緊急事態宣言が、6月20日まで延長されることとなりました。それに関わって、感染防止を徹底しながら、可能な限り学校教育活動を継続し、学びの保障を行うという指針がでており、本校も今までどおり感染対策に努めながら、取り組んでまいります。部活動に関しては、引き続き原則休止となります。ただし、公式大会への出場するクラブに関しましては、登録メンバーに限り活動を認めております。その際、部活動および大会への参加に関しまして、顧問から配られます「大会参加にあたっての同意書」をご提出くださいますようお願いいたします。

《いじめ防止基本方針および相談体制》

いじめは、その子どもの将来にわたって内面を深く傷つけ、子どもの健全な成長に影響を及ぼす重大な問題です。本校ではいじめは重大な人権侵害事象であるという認識を全職員で持って、いじめ不登校対策委員会の開催、校内研修、教育委員会やSCやSSWとの連携を図り、いじめの早期発見、未然防止体制、生起の際の迅速適切な対応に努めます。本校のいじめ防止基本方針については学校HPでもあげておりますので、ご参照ください。

また、いじめや不登校のみならず、お子さまの学校生活での悩み、子育ての困りごとやハラズメント等についての相談も本校の生徒指導主事およびいじめ・不登校対策(大隈)の他、以下のスタッフがおりますので、ご遠慮なくご相談ください。

スクールカウンセラー<SC・臨床心理士>(八木):毎週火曜日に本校勤務
スクールソーシャルワーカー<SSW・社会福祉士>:不定期ですが、調整できます。
教育専門主事<義務教育課管轄>:教育全般、進学資金等についての相談 火～金・第2,4土

お知らせ

*新型コロナウイルス感染症の影響や心臓検診など保健関係の検診事業が予定通りに実施できなかったため、今年度も水泳授業は中止となりました。
*例年保護者に参観していただく東能勢フェスタですが、今回は校外からの参観者なしで校内だけで行います。ご了承ください。

《6月の主な予定》

2日(水)耳鼻科検診
3日(木)歯科検診
10日(木)内科検診
18日(金)午後 東能勢フェスタ 舞台の部
*19日(土)豊能町PTA総会(中央公民館)
21日(月)眼科検診
25日(金)3年保護者対象進路・修学旅行説明会
30日(水)～7月2日(金)期末テスト

公開参観なしで校内だけで行います



昨年同様書面総会になるかもしれません

* 6月予定表にありました「12日(土)PTA草刈り大作戦」は宣言中のため、7月3日(土)*予備日7月10日となります。
* 心臓検診は7月5日(月)の予定です。
* 熱中症が心配される季節になりました。登下校の帽子(白キャップ)、水筒を持たせてください。